

## 市民大学初のインターン生2名が無事修了！

つくば市民大学として初めて受け入れたインターン生、中田秀一さんと大脇香織さん。それぞれ忙しい仕事の合間をぬって、市民大学に通い、実績を積み重ねてきました。

このたび、大脇さんが、7月～9月にかけて全4回開催の「子どもたちが、しんどい。～寄りそう前の勉強会～」の企画・実施、中田さんは、9月6日開催の「かぞくについてのシネマトークカフェ」の企画・実施をもって、インターンとしてのすべてのカリキュラムを修了されました。今後は、インターンプログラムで培った「5つの領域、8つの力」をいかして、それぞれの現場でさらにご活躍されることでしょう。

おつかれさまでした。

(文責 とこり)



修了式兼歓送会を開催。修了証が授与されました

## つくば発・初のファシリテーションフォーラム開催！



寄せられた質問すべてに回答する講師チーム

7月27日、「つくばファシリテーションフォーラム」が開催されました。ファシリテーションとは、話しあいを通して、一人ひとりが尊重される民主的な場、新しい価値が育まれる創造的な場をつくる技術です。今回のイベントは、「対話ファシリテーター育成講座」参加者を中心に、3月から全9回の実行委員会を経て、一からつくり上げてきたものです。当日は、ベテランのファシリテーターである鈴木まり子さん(ワクワクコミュニティ世話人)と飯島邦子さん(PROCESS Laboratory 代表)をゲスト講師として招き、朝10時から夕方5時まで、三部制のプログラムでファシリテーション三昧。体験を通じて、ファシリテーションのスキルとところを実践的に学びました。来年は第2回が開催されるのでしょうか？ 乞うご期待！

(文責・とこり)

## 「東日本大震災の記憶」 ミニ写真展開催中

ユニベルシタスつくば・代表幹事である徳田太郎が、震災からの3年半、日本ファシリテーション協会・災害復興支援室の活動などで沿岸被災地域を訪れた際に、記録を兼ねて撮影した風景写真から15点を、「東日本大震災の記憶」として、つくば市民大学の展示スペースに掲示しています。この秋、つくば市民大学で主催講座「みんなで防災@つくば～多様な人と『みんなで』自分ごととして考え、持てる力を持ち寄って～」が開催されることを受けての連動企画です。

岩手3枚(大槌・釜石)、宮城2枚(気仙沼・南三陸)、福島9枚(南相馬・浪江・富岡・いわき)、茨城1枚(北茨城)が展示されています。

お近くにお越しの際には、ぜひ足をお運びくださいませ。(文責・とこり)



消失した駅舎跡で揺れるコスモス(岩手県大槌町)

# みんなで防災@つくば

多様な人と「みんなで」自分ごととして考え  
持てる力を持ち寄って

みなさんは、災害が発生したとき、自分や自分の家族や大切な人のことを守れますか？

いつ起こるかわからない災害、自分が誰かに助けをもらうことがあるかもしれません。また、自分が誰かを助けることになるかもしれません。

自然の力の前に、人間は無力と言われます。でも、人間は想像することができます。想像力を使って、災害に備えることができるとしたら……

11月23日、防災について、多様な人と「みんなで」考えていく講座「みんなで防災@つくば」が開催されます。当日は、非常食の試食タイムもあります。マジメに、でも楽しく、防災について考えてみませんか？

【日時】11月23日(日) 10時半～16時半

【参加費】500円

【お申込み・お問い合わせ】

同封のチラシ、または右のwebサイトへ



# LALA ガーデンつくばと初コラボ！ ビブリオバトル@LALA ガーデン

ビブリオバトルとは、本と人を楽しくつなぐ、知的書評対戦。近年、全国各地で開催され、広がりをみせている取組みです。市民大学でも3月の学園祭で開催し、好評を博しました。

この秋、つくば市民大学とLALA ガーデンつくばが初コラボ。つくば市民大学のキャンパスを飛び出て、LALA ガーデン内の「くまざわ書店」前でビブリオバトルを開催します。

チャンプ本を決定するのは、観覧者のみなさん。ぜひ、お買ひものがたら、お立ち寄りくださいませ。なお当日は、バトルのオススメ本が、オリジナルPOPとともに販売されています。読書の秋、ともに充実させましょう！

【日時】11月9日(日) 13時～15時

【場所】LALA ガーデンつくば・くまざわ書店前

【参加費】無料

【お申込み・お問い合わせ】

同封のチラシ、または右のwebサイトへ



# インターン修了のごあいさつ

【大脇香織さん】

市民大学の講座やカフェ企画は、一見ゆるやかな、あたりのやわらかいものが多いのですが、事前準備や広報活動、企画の組み立てにはその講座の何倍もの時間やエネルギーを使います。限られた時間のなかでいかに物事を考え、準備をし、講座前後の情報発信をするか、その時間を体感できたことが一番の収穫でした。また、講座という形では表面化されないネットワークづくりや団体・個人との連携などを見させていただき、市民大学のあり方を知る上で重要なポイントとなりました。今年度私は学びの年ですが、学んだままにせず世に還元していきたいです。

【中田秀一さん】

仕事の合間を縫っての概ね一年、各講座などでは皆様に大変お世話になりました。つくば市民大学の所在地すら危うかったあの頃から、講座へ参加し、運営に関することを見せていただいたり、自分で講座をつくってみたりと、なかなかできない体験ができた充実の一年でした。なによりも、今回のインターンとつくば市民大学で出会った皆さんとの「対話」の中で、自分が次にしてみたいことが見つけられたと思います。もちろん、これからは時間ができれば講座への参加などで会いすることもあるかと思っておりますので、みなさん、これからもよろしくお願いします！

# ユニベルラジオ・今週の一冊

毎週火曜 19:30～20:00、ラヂオつくば(FM84.2)放送中の「ユニベルラジオ」。ブックレビューコーナーで取り上げた本をご紹介します。これらの本は、市民大学内のユニベルライブラリーで閲覧できます。

2014年7月1日	田坂広志(著)『知性を磨く』
2014年7月8日	荻谷剛彦(著)『知的複眼思考法』
2014年7月15日	小玉重夫(著)『シティズンシップの教育思想』
2014年7月22日	ピーター・メイヤー(著)『グラムシとフレイレ』
2014年7月29日	みなみななみ(著)『クラスメイトは外国人・多文化共生20の物語』 同みなみななみ(著)『クラスメイトは外国人・はじめて学ぶ多文化共生』
2014年8月5日	週刊東洋経済・特集『21世紀の資本論』が問う中間層への警告』
2014年8月12日	ラリー・ドレスラー(著)『プロフェッショナル・ファシリテーター』
2014年8月19日	杉山登志郎(著)『発達障害の子どもたち』 同杉山登志郎(著)『発達障害のいま』
2014年8月26日	J. F. ミルバーン・L. ニコデマス(著)『minimalism』
2014年9月2日	加藤直樹(著)『九月、東京の路上で』
2014年9月9日	赤石千衣子(著)『ひとり親家庭』
2014年9月16日	カレン・キングストン(著)『新・ガラクタ捨てれば自分が見える』 同やましたひでこ(著)『新・片づけ術 断捨離』
2014年9月23日	「今週の一冊」コーナーお休み
2014年9月30日	宮藤官九郎『あまちゃん完全シナリオ集(1)～(2)』

## スタッフよりヒトコト

つくば市民大学に、新風を届けてくださったインターン生さんの今後のご活躍が楽しみです。さて、世の中に貢献する企業には、トップとは違う意見を持つ人、性格の不一致、異端な人がいると聞きます。一見、自分から遠ざけたい人の中に宝が眠っているのでしょうか。次期インターン生も楽しみです。(江塚)

## つくば市民大学

〒305-0033 つくば市東新井15-2 ろうきんビル5階  
TEL: 029-828-8891 Fax: 029-828-8892  
e-mail: info@tsukuba-cu.net Twitter: @tsukuba\_cu  
web サイト・Facebook: 「つくば市民大学」で検索